

地域密着型サービス 運営推進会議 報告書

事業所名称…グループホーム生馬の郷

サービス種類…（介護予防）認知症対応型共同生活介護

次回の会議開催予定日…3 月

開催場所…グループホーム生馬の郷 相談室

出席者

事業所	3 人	利用者	0 人
利用者家族	1 人	地域代表者	4 人
松江市職員	1 人	包括支援センター	0 人
知見を有する者	人	その他（ ）	人

議事・議題

- 1/6 日地震発生時の様子報告と災害時の保存食の紹介
- 自己評価、外部評価についての説明及び、外部評価結果についての説明

【質疑応答】

・地震発生時利用者の様子は？⇒テレビを見て不安になられた利用者も居たが職員が安心される声かけを行った。大きな混乱なく過ごされた。居室におられた方はホールにでもらった。

・利用者が机の下にもぐることは実際難しいのであれば、ヘルメットの着用はどうか。

・奥に二つ大きな池がありそこが決壊したら大変だが、異常なかった。

・火災の場合の避難訓練を施設内だけとするのではなく、実際はスプリンクラーで水浸しになるので集会所に避難が好ましいのではないかと思う。町内会の人も加わり、避難訓練をしてはどうだろうか。要介護者の方との関わり方も知りたい。1 年に 1 回又は 2 年に 1 回でも出来ればいいのではないか。

・玄関の施錠はなぜいけないのか？⇒夕方からは職員手薄になると、防犯上の理由で施錠しているが、日中はしない努力をしている。それは利用者さんの出かけたという気持ちや行動を制限してしまい、それは拘束と考えるため。

・1/6 の地震発生時の報告や、自己評価などの振り返りがきちんと共有され、家族への安否報告などできており良いなと思った。東生馬地区の皆さんはまとまりがあり素晴らしく、生馬の郷もその中にある。

災害時、職員だれでもが素早い判断ができるようにしておくで安心。

・

※事業所確認欄

<input type="checkbox"/> 活動報告についての評価を受けることができたか。	○
<input type="checkbox"/> 要望・助言等受ける機会を設けたか。	○